

映月峰クラック開拓の記 高橋岳

去る8月、映月峰に登りに行った(ダイゾーさん開拓ルート)。今回開拓したクラックはその近くにある。
IndianCreek&Zion 遠征出発前に、マッスル武闘派の千葉(敦)さんと行ってきた。

9/25

1p: 悪い草付き bush まじりジャパニーズトラッド。途中から右に 10m 程トラバースして取り付きへ。25m。

2p: おめあての上部うすかぶりのコーナークラック。しかし取り付いてみると下部 8m のクラックが閉じている！上部は良いクラックなのだが…。下部フェースは易しいが岩質がポロポロのシュガーライクであらゆるホールドが砕ける。プロテクションはあんまり信用できない。石橋を叩く様にジワジワ登る。パーミングやポケットを使ってなるべく岩に負担をかけずに…。中間部からフィンガーとなり#0.5 カムから決めて行く。固め取りして一安心。見上げると綺麗なフィンガーコーナーだ。かぶった上部核心は苦手のオフフィンガーサイズだ。渾身の力で TRY！ あえなくフォール。下部の対処で力を結構使ってしまったようでパンプ落ち。しばらく休んで核心をのっこす。そこからは 5.9 くらいのワイドと Bush を伝い、頂上へ。アメリカ遠征後にまた戻ってくる事を誓うのであった。



10/16

アメリカ遠征から帰り再チャレンジ。今回もパートナーは千葉さん。

1p: 懐かしの土と草の匂いに苔マントル返し。苔は美しい。

2p: 下部のポロフェース、やっぱり悪い！とてもメンタリティー。固め取りしてよいよ上部の核心。気を落ち着かせて TRY！ アメリカ効果か、思いの外すんなりと登れた。下部フェースの方が辛い。最上部まで 40m ザイルを伸ばし、紅葉をバックに千葉さんを待つ。淡い緑、黄、赤の色とりどりに囲まれて焼き芋が恋しくなるのでした。



使用ギア(2p 目)

キヤメ#0.5×2

#0.75×3

#1×3

#3×1

#4×1

トライカム#6×1

L字のもの 2

アングルなもの 1